

見守り活動を始めするには??

見守り活動は地域住民の「つながりづくり」です。地域住民のつながりは、特定の役員・団体だけで取り組めるものではなく、地域が一体となって取り組む必要があります。

様々な地域団体が一体となって「つながりづくり」に協力できる体制をつくり、地域ぐるみで見守り活動に取り組むことについての合意を形成しましょう。

地域にはもともと「つながりづくり」や「見守り」に関わっている団体（自治会・民生委員・地区社協・老人クラブなど）があります。これらの団体を中心に、情報を共有し協力しあえるような体制をつくりましょう。

見守りの仕組みづくりのために新たにグループをつくって体制を整える方法もあれば、既存の組織等を活用する方法もあります。地区や自治会の状況に合わせてどちらの方法がよいか、考えてみましょう。

見守り活動について理解が進んでいない地域・団体等がある場合は、見守りの必要性を理解してもらうため、先進校区の事例発表などの勉強会を実施し、理解を深めてもらうことも必要です。

